

よこやま なおこ  
**横山 直子** 教授

関西学院大学大学院  
経済学研究科博士課程後期課程修了  
博士（経済学・関西学院大学）

NAOKO YOKOYAMA

専門分野



財政学/租税論

Q 担当科目を教えてください



**租税論**

租税はどのような役割を果たすべきかについて、租税の種類、租税の機能、そして、所得税、消費税、法人税、相続税、また税制改革などについて授業資料を提示し、詳しく説明しながら講義をおこなっている。

**財政学3**

地方財政の問題に興味を抱き、その内容を理解することができる力をもつことができるよう講義をおこなっている。具体的には、地方財政の実態、地方の役割、地方税、地方交付税、国庫支出金、地方債などについて説明しながら進めている。

**演習（ゼミナール）：財政、租税について学び、  
社会で大きく活躍できる力を身につける**

財政の機能、公共財、予算、政府支出、租税、公債、社会保障、財政政策について解説し、特に所得税、消費税、法人税、相続税等について詳細に学ぶ。積極的に研究し、社会で求められるプレゼンテーション力を身につけることができるよう取り組んでいる。

Q 研究のテーマは何ですか？



**納税意識、納税協力費と徴税・納税制度に関する研究**

納税協力費に関して心理的コストを構成する要素について緻密に分析し、心理的コストを小さくする方策を明らかにするとともに、徴税・納税制度、納税協力費の方向性をより明確にしている。また、納税意識の特徴について一層、明らかにしている。

Let's read a book

わたしの  
おすすめ本

**日本の財政 転換の指針**

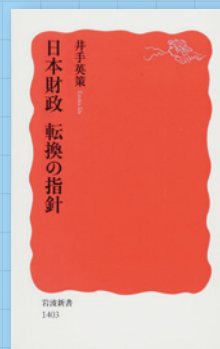
著者 井手英策

出版社 岩波新書（岩波書店）

出版 2013年

ISBN 9784004314035

増税・減税をめぐる問題、財政赤字・財政再建をめぐる問題、受益と負担をめぐる問題など、財政に関する重要な問題について、専門的に、また、わかりやすく学ぶことができる。



## Q 研究者ってどんな仕事ですか？



なぜ、そのテーマについて研究することが重要であるのかが明確であることが必要である。専門の研究テーマについて高度に深く分析、検討し、研究をし続け、本質、根拠を明らかにし、研究をきわめるといふものである。

## Q 先生ってどんな人？



### リフレッシュしたいときは何をしていますか？

趣味について、時間があるときは、読書や音楽鑑賞をしたり、ピアノを弾いたり、また将棋観戦をしている。

### 学生のころに熱中したことは何ですか？

学生時代も積極的に勉強に取り組んでいた。特に学生のころは新しく学ぶことも多く、より勉強に熱中していた。

### 大阪産業大学キャンパスや大学周辺でのおすすめスポットは？

大学内に路面電車が展示されているところがあり、貴重な路面電車を見ることが出来る。

### ひとこと 学生のみなさんへ

いつも積極的な姿勢で勉強に取り組むことが重要である。誰かに何かを言われてから行動するのではなく、常に「能動的に」行動をすることが極めて重要となってくる。そのことは、大学で学ぶ中で、計画を立て、目標を確実に達成する

ためにも必要なことである。また、大学で学ぶ時間は貴重なものなので、例えば資格を取得したいなど、「こういうことをしたい、こうなりたい」ということを考えているだけでなく、しっかりと「実行」することが重要である。